

ビギナー向け 図面から加工コストを見積もる力のトレーニング

～シミュレーターによる図面から見積もりの演習・工順設計とコストダウン進め方～
 【こんなことが学べる講座です】 図面を見て、どこにいくらかかっているのか、どこを改善したら安くなるのかの着眼点を養う。

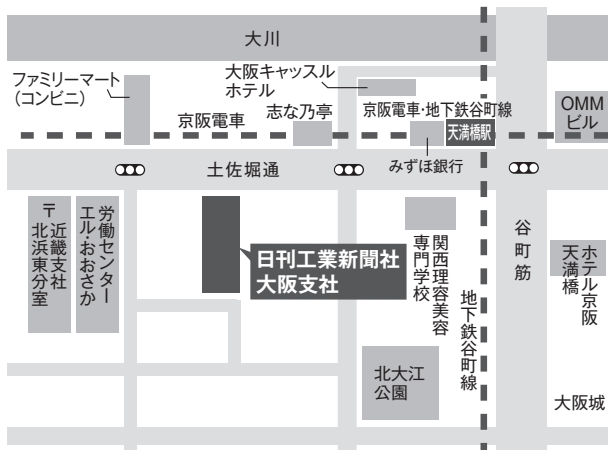
ノートPCをお持ちください ※PCは会場でお貸し出しできますが、数に限りがございますので、事前にお申し出ください。

日時 2020年**10月6日**(火) 10:00～17:00 (9:30 受付開始、休憩 12:30～13:30)

会場 日刊工業新聞社 大阪支社 **セミナー会場** 大阪市中央区北浜東 2-16

受講料 **44,000円** (資料含む、消費税込) ※同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円
 ※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。
 (記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)

大阪会場 (日刊工業新聞社 大阪支社10階)
 大阪市中央区北浜東2-16 TEL:06(6946)3382



*天満橋駅(京阪電車、地下鉄谷町線)下車徒歩3分
 ■新大阪駅から地下鉄御堂筋線(新大阪→淀屋橋)北側出口 乗換、京阪電車(淀屋橋→天満橋)西改札口
 ■大阪駅から地下鉄谷町線(東梅田→天満橋)北側2番出口
 ※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。

セミナー申込を検討中の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に伴うセミナー開催及び対応について、弊社WEBサイトにてご確認ください。

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/view/3693>

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。
 申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます(担当より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。
 振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ 日刊工業新聞社 総合事業局 セミナー事業部
 TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215

受講申込書 10/6 ビギナー見積もり

お申し込みは
<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/> チェックをしてください。
備考			

個人情報の取り扱いについて
 ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。
 なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

開催主旨

加工品の見積もりを見て「高いのでは？」といっても業者に「そんなもんですよ」と突っぱねられたことはありませんか？
また、あちこちに相見積をとった際、あまりにも出てくる見積もりがバラバラで「どれを信用したらいいか」分からなくなってしまう…などということはありませんか？

この最大の原因は、加工コストの知識不足から来ているのです。

「加工コスト」を引き下げするには、「早く」作ることです（もちろん品質を維持しながら！）。
生産性を向上させて「早く作る」ことで、製品一個あたりの加工コストが下がります。

さて、図面の形状や寸法、公差などは、その加工品を作るための【加工内容】を決めることであり、【加工時間】、つまりコストの大半を決めることとなります。

様々な加工法に通じることで最適な加工法と加工コストを選択できるようになり、「早く、安く」作ることができるようになります。さらに、外注先の業者の手の内も読めるようになり、見積もりに「ここが高い」と自信をもって指摘できますし、バラバラの相見積りをもらっても「妥当な見積もりがどれか」分かるようになります。

本セミナーでは、講師が開発した見積シミュレーションプログラムを用い、加工品の図面から、品質を満たす加工内容と加工時間の関係を整理し、必要な加工時間と図面から見たコストダウンのポイントについて解説し、図面と加工時間、コストの関係の理解促進を図ります。

【受講対象者】 開発・設計・生産技術部門の担当者から管理職の方、調達部門の担当者から管理職の方、業務改革に携わっている担当者から管理職の方

※ 予備知識 機械加工の一般的な知識

※ 修得知識 原価についての基礎知識、コスト見積りの仕方、コストダウンの着眼点

※書籍「コスト見積もり力養成講座」(日刊工業新聞社)を進呈します。

講師

日本コストプランニング(株) 代表取締役 **間舘 正義** 氏



【略歴】 産業能率短大卒。大手省力化機器メーカーにて製造、生産管理などの実務を経験し、大手ソフトウェアハウスでコンピュータによる生産管理を担当。その後、生産財営業の代理店にて製品開発やコスト改善のための提案型営業の実務を経験する。

1998年日本コストプランニング(株)を設立。製品化を図る開発-調達-製造の活動の各ステップにおけるコスト面を切り口に、コスト基準の作成や見積り技術の教育、コストダウンの実践的な指導を行っている。

【主な著書】 「図解 原価管理」(日本実業出版社)「これならできる 経営分析」(かんき出版)「業務別に見直す コストダウンの進め方」(かんき出版)エンジニアが知っておかなければならない「原価管理入門スクール」(通信教育テキスト)

プログラム

1. 利益と見積もりについて

- (1). 利益獲得のしくみ…売上高と費用の関係を整理する
- (2). 利益の獲得と見積もりの重要性
- (3). 図面および仕様書の見積もり
- (4). 見積もりの基本的な考え方

2. 各種の見積もりの方法と精度について

- (1). 見積り方法のいろいろ
- (2). 立場やステップによって使い分ける見積もりの方法
- (3). 理論的なコスト見積のしかた
- (4). 製品コストの求め方 (ソフトのデモによる紹介)

3. 材料についての理解と分析

- (1). 素材形態について
- (2). 材質について
- (3). 材料データの設定について

4. 加工費についての理解と分析 (見積もりに必要な知識)

- (1). レート (加工費レート) について
- (2). <演習>レートの求め方
- (3). 所要時間 (加工時間) について
- (4). 標準時間の設定について
- (5). <演習>所要時間の求め方

<Excel プログラムによる演習>

5. コスト見積もりのすすめ方

- (1). 材料費について
- (2). 加工費について
- (3). 知っておくべき加工の基礎知識について
- 設備機械と詳細加工工程の整理 -
- (4). その他費用について
- (5). コストダウンの着眼点

6. 質疑応答